



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月5日

上場会社名 株式会社バイタルケーエスケー・ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 3151 URL <http://www.vitalksk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 泰介  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 高橋 喜春 (TEL) 022-218-6155  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	266,670	△6.6	△1,111	—	436	△85.5	438	△82.2
2020年3月期第2四半期	285,519	3.8	1,436	55.6	3,018	△3.6	2,464	△7.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 6,686百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 515百万円(△91.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	7.98	—
2020年3月期第2四半期	43.80	37.66

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	311,044	103,594	33.0
2020年3月期	307,705	97,198	31.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 102,689百万円 2020年3月期 96,343百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	11.00	—	13.00	24.00
2021年3月期	—	12.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 2021年3月期の期末および年間配当予想につきましては、現時点では未定といたします。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	61,224,796株	2020年3月期	61,224,796株
2021年3月期2Q	5,990,777株	2020年3月期	6,267,502株
2021年3月期2Q	54,982,095株	2020年3月期2Q	56,263,589株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当社は、2020年11月10日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をWEB開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(3) 当期の配当について	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大により、日本全国に緊急事態宣言が発令されるなどの非常事態もあり、今も収束が見えない状態にあります。

当社グループの主たる事業である医薬品卸売業界におきましては、国の医療費抑制策により2020年4月の薬価改定で平均4.38%の薬価基準の引下げが行われました。今後も薬剤費の抑制政策は継続されることが予想されます。

このような中、当社グループは2020年3月期から2022年3月期までの3年間にわたる第4次中期経営計画の2年目を迎えました。第4次中期経営計画では、2025年に目指す姿としての長期ビジョン「医療・介護を支える商品やサービスを戦略的に提供することにより、地域・コミュニティのヘルスケアになくてはならない存在となる」に引き続き取り組んでおります。そして、当該長期ビジョンの下、第4次中期経営計画の中期ビジョンを「選ばれる企業集団になる」とし、実践課題として「1. 低成長下においても利益を創出し続ける医療用医薬品卸売事業体制の確立」「2. エマージングビジネス（※）の成長・拡大による収益増」「3. グループ経営体制の強化」を掲げました。さらに、当該中期ビジョンを実現するため、4つの基本方針「効果的・効率的グループ経営によるグループ総合力の発揮」「提供機能の拡充・整備と成長領域へのフォーカス」「地域のヘルスケアのコーディネートとサポートやソリューションの提供」「強み・リソースを活用した新たな収益策や事業の展開」に取り組んでおります。

当連結累計期間の業績につきましては、売上高266,670百万円（前年同期比93.4%）、営業損失1,111百万円（前年同期は1,436百万円の営業利益）、経常利益は436百万円（前年同期比14.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益438百万円（前年同期比17.8%）となりました。

※ エマージングビジネス：医療用医薬品卸売事業以外の事業

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 医薬品卸売事業

医薬品卸売事業におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響による患者の受診抑制や手術等の治療延期により、医薬品の需要が大きく減少しました。当社グループでは、緊急事態宣言解除後には新型コロナウイルス感染拡大は収束に向かい、徐々に平常を取り戻すことを予想しておりましたが、緊急事態宣言解除後も受診抑制が続いており、医薬品の需要は回復に至っておりません。また、2019年10月および2020年4月と2回の薬価改定による薬価引き下げの影響もあり、販売額は大きく減少いたしました。さらに、当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大時においては医薬品の安定供給という社会的使命を最優先し、営業活動を停止して輪番制による物流に特化した体制で医薬品の供給を行ってまいりました。そのため、物流に特化した体制下では営業活動で獲得していた製薬メーカーからのフィーの獲得が大きく減少いたしました。また、販売減少に伴い、仕入りバートも減少しております。

その結果、売上高は、251,796百万円（前年同期比92.9%）、セグメント損失（営業損失）は、1,152百万円（前年同期は1,189百万円のセグメント利益）となりました。

#### ② その他事業

その他事業におきましては、調剤薬局事業の連結会社が1社増えたことにより、売上高は、14,873百万円（前年同期比101.9%）となりましたが、新型コロナウイルスの影響により、セグメント利益（営業利益）は、32百万円（前年同期比15.0%）となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月3日に公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」において、2021年3月期の業績予想を未定としましたが、現時点においても、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明な状況にあり、業績への影響額を合理的に見積もることが困難であります。そのため、業績予想は未定のままとさせていただきます。

なお、今後、新型コロナウイルス感染の発生状況を見極めながら、業績予想の算定が可能となりましたら、速やかに公表いたします。

(3) 当期の配当について

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて、2020年5月12日に公表いたしました2021年3月期の期末配当予想を一旦取り下げ、未定とさせていただきます。詳細につきましては、本日（2020年11月5日）公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」を参照してください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	33,074	30,301
受取手形及び売掛金	115,065	113,220
たな卸資産	30,911	29,999
未収入金	15,124	15,486
その他	840	553
貸倒引当金	△78	△74
流動資産合計	194,937	189,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,975	18,666
土地	20,134	20,802
その他（純額）	4,574	4,819
有形固定資産合計	43,684	44,289
無形固定資産		
のれん	3,374	3,272
その他	1,661	1,433
無形固定資産合計	5,036	4,705
投資その他の資産		
投資有価証券	49,048	57,452
その他	15,660	15,724
貸倒引当金	△661	△615
投資その他の資産合計	64,046	72,561
固定資産合計	112,768	121,556
資産合計	307,705	311,044

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	168,274	164,970
短期借入金	1,200	12,900
未払法人税等	1,517	490
賞与引当金	1,741	1,361
その他の引当金	174	158
その他	5,262	3,246
流動負債合計	178,171	183,128
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	10,004	—
長期借入金	4,400	4,400
その他の引当金	235	227
退職給付に係る負債	6,379	6,226
その他	11,316	13,468
固定負債合計	32,336	24,322
負債合計	210,507	207,450
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	12,739	12,810
利益剰余金	60,368	60,216
自己株式	△5,256	△5,025
株主資本合計	72,851	73,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,816	28,159
退職給付に係る調整累計額	1,676	1,527
その他の包括利益累計額合計	23,492	29,687
非支配株主持分	854	904
純資産合計	97,198	103,594
負債純資産合計	307,705	311,044

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	285,519	266,670
売上原価	263,518	247,603
売上総利益	22,001	19,066
返品調整引当金戻入額	198	174
返品調整引当金繰入額	188	158
差引売上総利益	22,010	19,082
販売費及び一般管理費	20,574	20,194
営業利益又は営業損失(△)	1,436	△1,111
営業外収益		
受取利息	74	29
受取配当金	464	433
持分法による投資利益	71	59
受取事務手数料	760	725
その他	312	403
営業外収益合計	1,683	1,651
営業外費用		
支払利息	34	35
賃貸費用	45	43
その他	21	22
営業外費用合計	101	102
経常利益	3,018	436
特別利益		
固定資産売却益	61	33
投資有価証券売却益	659	468
その他	35	4
特別利益合計	755	506
特別損失		
固定資産売却損	6	16
減損損失	16	16
関係会社株式評価損	68	69
その他	31	11
特別損失合計	123	114
税金等調整前四半期純利益	3,650	828
法人税等	1,128	337
四半期純利益	2,521	491
非支配株主に帰属する四半期純利益	57	52
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,464	438

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,521	491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,703	6,133
退職給付に係る調整額	△182	△148
持分法適用会社に対する持分相当額	△120	210
その他の包括利益合計	△2,005	6,195
四半期包括利益	515	6,686
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	458	6,634
非支配株主に係る四半期包括利益	57	52

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,650	828
減価償却費	1,637	1,453
減損損失	16	16
のれん償却額	150	158
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△18	△50
賞与引当金の増減額 (△は減少)	0	△395
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△327	△285
受取利息及び受取配当金	△539	△462
受取賃貸料	△102	△112
受取事務手数料	△760	△725
支払利息	34	35
持分法による投資損益 (△は益)	△71	△59
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△724	△468
関係会社株式評価損	68	69
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△39	△13
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,818	2,095
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,024	971
未収入金の増減額 (△は増加)	580	△350
差入保証金の増減額 (△は増加)	△57	△27
仕入債務の増減額 (△は減少)	△21,839	△3,636
その他	△1,955	△1,840
小計	△19,092	△2,798
利息及び配当金の受取額	539	463
受取事務手数料の受取額	757	716
利息の支払額	△34	△36
法人税等の支払額	△1,357	△1,368
法人税等の還付額	250	317
その他	△17	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	△18,954	△2,701

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	1,310	100
有形固定資産の取得による支出	△794	△1,756
有形固定資産の売却による収入	89	41
無形固定資産の取得による支出	△93	△291
投資有価証券の取得による支出	△24	△25
投資有価証券の売却による収入	976	659
貸付けによる支出	—	△23
貸付金の回収による収入	20	25
その他	140	145
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,626	△1,125
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△80	11,700
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	—	△9,700
リース債務の返済による支出	△375	△296
自己株式の取得による支出	△598	△0
配当金の支払額	△675	△714
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,730	986
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,058	△2,840
現金及び現金同等物の期首残高	39,242	29,442
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	167
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,183	26,769

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	医薬品卸売 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	270,918	270,918	14,601	285,519	—	285,519
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,136	3,136	1,184	4,321	△4,321	—
計	274,055	274,055	15,785	289,841	△4,321	285,519
セグメント利益	1,189	1,189	213	1,403	32	1,436

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、医薬品等の小売業、動物用医薬品の卸売業、農薬等の卸売業、運送業、介護サービス業、医療機関に対するコンサルティング業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額32百万円はセグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	医薬品卸売 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	251,796	251,796	14,873	266,670	—	266,670
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,038	4,038	1,236	5,275	△5,275	—
計	255,835	255,835	16,110	271,945	△5,275	266,670
セグメント利益又は損失(△)	△1,152	△1,152	32	△1,120	9	△1,111

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、医薬品等の小売業、動物用医薬品の卸売業、農薬等の卸売業、運送業、介護サービス業、医療機関に対するコンサルティング業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額9百万円はセグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。